





about  
Metal  
Q&A

**Q** 異種金属

**A** 金属によりイオン化傾向が違い、その高低差が大きいほど腐食は促進する。例えば、水銀とニッケルにはイオン化傾向に高低差があるので電流が生まれやすい。

**Q** 電磁波チェック

**A** 口のまわりを360°アルミホイルで巻いて電磁波を遮断し、症状が改善されるかどうかを調べ、電磁波の影響を知ることができる。

**Q** 口腔内電流チェック

**A** ガルバニック電流を調べる機械。通常は異種金属により発生するものだが、口のなかの唾液の伝導性により一種類の金属でも発生する。



電流計測器

case  
2



手のひらや、足の裏などに小さな膿疱が多発する掌蹠膿疱症も毒性金属が原因で起こりやすい。除去すればキレイに治ることも

case  
1



毒性金属が原因でアトピーを引き起こした症例。金属を取り除いたことで、アレルギー症状が落ち着き、キレイな肌を取り戻せた

Cases of metal

毒性金属を除去して  
不調が改善!

コワイ重金属。体内に入ることによって起こるアレルギー症状や電流の障害は、皮膚に出ることが多いようだ。金属を除去するだけで、あっという間に治ってしまう例もある



金属を使わない歯科治療

身体に負担の少ない  
ノンメタル治療

歯科金属を除去して、セラミックス、樹脂、グラスファイバーなど金属を使わない歯科材料に置き換える治療法のこと。金属アレルギーや、電磁波・電流が原因で体調不良となっている人に有効で、審美的にも優れている。自費金属の方が身体に合う場合もあるので、オーリングテストによって、その人に合う歯科材料を慎重に選ぶ必要がある。



これが  
ノンメタル

1  
ceramics

セラミックス

セラミックスは身体になじみやすく、審美的にも優れているのがメリット。反面、強度や削る量が多いというデメリットも。

2  
resin

レジン

歯科用のプラスチック樹脂。吸水性があり劣化しやすいため、時間とともに黄色く変色しやすく、臭いの付着のおそれもある。

3  
hybrid ceramics

ハイブリッド  
セラミックス

92%のセラミックスに樹脂などを添加した擦り減りにくく変色しにくい材料。セラミックスの強度と樹脂の強さを併せ持つ。

4  
grass fiber

グラスファイバー

土台(コア)に使われる。弾性があるため歯への負担を大幅に軽減でき、接着しやすいので、歯との一体化が得られやすい。

5  
zirconia

ジルコニア

セラミックスの一つで、強度や耐熱性にすぐれ、身体になじみやすい素材。日本では数年前に薬事許可されたばかりの新しい歯科材料。

6  
cement

セメント

一見ノンメタルだが、実は金属が含まれているので注意。素材によって接着性が異なるため相性のよいセメントを選ぶ必要がある。



金属をすべて除去し、その人に合ったノンメタルの基材に入れ替える。これだけで不定愁訴が改善し、金属が引き起こしていた過度な体内老化も STOP できる

歯だけではなく全身をみる  
ホリスティックな  
歯科治療

重金属に限らず、すべての詰め物、歯科材料から適したものを選び抜くことが必要不可欠。金属が怪しいと思っても実は噛み合わせなどが原因のことも。本当に歯科治療に必要なステップはこれ!

- step 1 **口腔清掃の徹底。除菌治療**  
虫歯や歯周病などの菌をまずは除菌すること。これらもアレルギーの原因になる。
- step 2 **噛み合わせの改善**  
噛み合わせを正しくするだけで、免疫力がアップする。歪みなど審美的な部分も改善。
- step 3 **歯科材料の改善**  
毒性金属を含め、かぶせるもの、それを止める接着剤、根に詰める薬まで、治療に使う材料が本当にその人に合っているかを確認
- step 4 **病巣の除去**  
虫歯や歯周病など、病気の部位をしっかりと治療する
- step 5 **生活環境のアドバイス**  
歯の毒性金属に限らず、経費毒で私たちはさまざまな毒素を取り入れている。歯磨き粉やうがい薬なども、選び方次第で毒になる。また、食生活や腸内菌などで免疫をアップすることで、症状の表面化を防ぐ

Point

体内に取り込まないケアが必須  
アマルガムの除去



アマルガムを除去するときに、削ると水銀が飛び散り危険。そのため患者さんが誤って飲み込んでしまわないように、削る歯だけをむき出しにした状態で、ラバーで口の粘膜をガードして削ることが重要。また、吸引してしまわないように、口腔外バキュームなど2種類の機械を使用する。医師自身も毒ガスマスクなどを使用して除去にあっている。